

G200 Youth Forum 2015 参加レポート（日本）

概要

G200 Youth Forum 2015 は、2015年4月29日～5月3日に、ドイツ・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンにて開催されました。このG200 Youth Forumには、世界各地から、トップレベルの学生・研究者約500名が集まり、以下の4つのワークショップが行われました。

- ・ G20 Youth Summit： G8+12 かの学生が集まり、各国代表として、社会・経済・科学など、事前に指定された世界的な課題について、議論する
- ・ Conference： 経済や法律、環境など8つの分野に分かれ、学生や研究者が各自現代世界の諸課題に対する研究成果を発表、議論する
- ・ International Young Parliamentarians' Debate： 世界各国から若い国会議員が集まり、国境を超えて存在する問題について、地球的観点から議論する
- ・ Joint Sessions： 以上3つの形態全ての参加者がトピックごとに分かれ、互いの交流を深めながら、世界的な課題について議論する

いずれのワークショップでも、議論の結果は、それぞれ声明という形で、各国政府や国際機関をはじめとして、全世界に発信されました。



(ガルミッシュ・パルテンキルヘン駅前)



(会場となった国際会議場 / Garmisch-Partenkirchen 町ホームページより)

G20 Youth Summit

G20 Youth Summit では、以下 5 つのトピックが提示されました。参加者は事前にトピックを選び、それぞれの Committee に分かれて丸 2 日議論の上、最終的な提言を Communiqué としてまとめました。

I. Healthcare through Ecological Education

II. Labor Market Obstacles

III. Social Security

IV. Global Market Challenges

V. Future of Science

私は、日本の Head of State として、 III. Social Security Committee に参加し、EU・オーストラリア・南アフリカ・中国・ロシア等を代表した計 12 人のメンバーと共に、世界的な Social Security の問題について議論しました。我々の議論では、まず Social Security の定義について共通認識を持ち、続いて、それぞれの国の現状を検討しながら、国家間で共通する課題を取りまとめ、世界へ向けた提言を導きました。提言がまとまると、最後に Communiqué の作成に移り、時折一言一句の細かなニュアンスに至るまで議論しながら、約 1000words の Communiqué を完成させました。

Communiqué 要旨 (Social Security Committee)

1. Definition - Social security is a social mechanism that prevents, manages and mitigates societal risks whilst enhancing human capabilities that advances human development.
2. Recommendations for Sustainability of the system
3. Recommendations for Provision of Quality Goods and Services
4. Recommendations for Addressing Inequality and Gaps (for Urban-Rural Divides and Institutional Gaps)



議論中の様子

イベント

G200 Youth Forum 2015 では、その中心となる 4 つのワークショップに加えて、毎日イベントが行われ、非常に国際的な雰囲気の中で、参加者と強い関係を築くことのできる機会が豊富にありました。



フォーラム開催期間中には、毎日食事会が開かれ、強く関わりがない他のワークショップの参加者をも含めて、幅広い人脈を築く機会が用意されていました。

参加者の英語力は、国際的なイベントの中ではかなり高く、ほぼ全員が高度な英語でコミュニケーションを取ることができる状態でした。



この国際会議の特徴として、最終日の閉会式終了後に、参加者が協同して絵を描くというイベントがあります。この絵は、"the pictures of the world of tomorrow"と呼ばれ、昨年は「平和」をテーマに描かれました。

写真の絵は、ロシア・韓国・中国・イタリアなどが描き、様々な国と地域からの想いが詰まった、唯一無二の作品となっています。



2015年の日本代表は、北海道大学、慶應義塾大学、大阪大学からの参加者でした。

このような国際会議の場は、幅広い交友関係を築く機会であると同時に、母国としての日本を再認識できる機会でもあり、私としては、普段国内で日本人に囲まれていては感じることもできない、同胞意識を実感することができました。昨年のメンバーは現在、この経験を活かし、別の国際会議に参加したり、文部科学省「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」奨学生として、海外の大学に留学したりしています。



全体写真

G200 Youth Forum 2015 の Final Results は、以下で公開されています。

<http://www.g200youthforum.org/upload/files/Final%20Results.pdf>

今年度、G200 Youth Forum 2016 の詳細は、こちらのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.g200youthforum.org/events/>